

## お知らせ

令和 7 年 3 月 19 日  
JAバンク新潟県信連

### JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、平成 28 年度から実施している担い手向け支援パッケージ「にいがた農業応援プログラム」について内容を一部見直しのうえ、令和 7 年度も引き続き取組みを実施いたします。

同プログラムの一つである担い手向け金融支援では、新たな資金を創設のうえ、引き続き利子補給および保証料助成を実施いたします。

また、「にいがた農業応援ファンド」は、総事業予算 50 百万円にて展開いたします。

担い手支援策の詳しい内容は、本文書に添付しております「JAバンク新潟における担い手支援策について」をご覧ください。

JAバンク新潟は、JAグループのネットワークと総合力を発揮し、これらの支援策を活用しながら担い手へのより踏み込んだ支援に向け積極的に取り組んでまいります。

以 上

<本件に関するお問合せ先>

JAバンク新潟県信連 農業部

担当：中島、鈴木 TEL：025-211-2157

 JAバンク新潟県信連

# JAバンク新潟における担い手支援策について

---

令和7年3月



# JAバンク新潟における担い手支援策について

JAグループ新潟では、担い手への支援パッケージとして「にいがた農業応援プログラム」を平成28年度より展開しております。

「にいがた農業応援プログラム」とは、農業者の所得増大と持続可能な農業経営の実現に向け、「担い手向け金融支援」「にいがた農業応援ファンド」「プログラムの推進・支援体制の構築」の3本柱で構成される総合的な支援メニューです。

JAバンク新潟では、「担い手向け金融支援」と「にいがた農業応援ファンド」について資金拠出の面から携わっております。

令和7年度においても、内容を一部見直しのうえ、引き続き「にいがた農業応援プログラム」を展開し、担い手支援に積極的に取り組んでまいります。

# JAバンク新潟における担い手支援策について

## ○「にいがた農業応援プログラム」の全体像

### 県内担い手の取組み

○農業者の所得増大

○農業生産の拡大

○地域の活性化

プログラム1

にいがた農業応援ファンドの展開

プログラム2

担い手向け金融支援の提供

プログラム3

プログラムの推進・支援体制の構築

(1)「担い手サポートセンター」の設置

中央会・連合会による事業横断的な担い手サポートセンターを設置し、担い手の多様なニーズに総合的に対応しております。

(2) 専門家等の活用による相談支援機能の強化

担い手サポートセンターは、農業の現場に精通した専門家の活用により、担い手の相談支援に必要な体制を確保します。

# I にいがた農業応援プログラム～令和7年度取組み内容～

## 1. 担い手向け金融支援・・・融資規模85億円(利子補給規模2億円 ※JAバンク利子補給含む)

### 1. 担い手支援資金(愛称:アグリV)

JAが担い手と認定した方の農業経営に必要な設備資金や農地の取得に必要な資金、中長期の運転資金にご利用いただけます。

### 2. アグリBIG(新設)

大型機械・設備等の大規模投資に必要な設備資金や運転資金にご利用いただけます。

### 3. 農機具ローン

農機具の購入や点検・修理、購入に付帯する諸費用、保険・共済掛金等にご利用いただけます。

### 4. アグリマイティー資金

農地・設備の取得・拡張、農機具購入から短期の運転資金まで、農業に関する資金に幅広くご利用いただけます。

### 5. JA新規就農応援資金(新設)

新規就農者の農業経営に必要な設備資金・運転資金にご利用いただけます。

## 2. にいがた農業応援ファンド・・・助成枠50百万円

### 1. 園芸生産拡大支援事業(助成枠 担い手向け:20百万円、産地向け:5百万円)

園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手への踏み込んだ支援を行うことにより、園芸生産拡大に向けた取組みを後押しします。

### 2. 農業イノベーション応援事業(助成枠 20百万円)

農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

### 3. 新規・親元就農応援事業(助成枠 5百万円)

新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に助成します。

## Ⅱ 担い手向け金融支援～令和7年度取組み内容～

### 担い手向け金融支援の提供

担い手の実質金利負担の軽減を図るとともに、担い手の資金需要に応じていくため、新たな資金を創設のうえ、支援を継続いたします。

助成対象資金		補給・助成率		借入当初 補給・助成期間	融資限度額
		JAバンク利子補給 (農林中央金庫)	JAグループ新潟 利子補給・保証料助成		
長期資金	担い手支援資金(アグリV)	利子補給 最大年1%	利子補給 最大年0.6%	3年間	25億円
	アグリBIG(新設)	利子補給 最大年1.6% 保証料助成 最大年0.32%		5年間	10億円
	農機具ローン	利子補給 最大年0.8%	—	3年間	—
	アグリマイティー資金	利子補給 最大年0.8%	—	3年間	—
短期資金	JA新規就農応援資金(新設)	—	利子補給 最大年1%	5年間	—

※利子補給・保証料助成には適用条件がございます。詳細につきましては店舗にて説明書をご用意しているほか、ホームページでもご確認いただけます。  
 ※お借入金利・保証料は金利情勢により変更となります。また、利子補給・保証料助成期間終了後は、通常の金利・保証料をご負担いただきます。  
 ※一部資金は融資枠が設けられており、融資枠に達した時点で、受付を終了させていただく場合がございます。

## Ⅱ 担い手向け金融支援～令和7年度取組み内容～

### 新設資金の商品概要

項目	アグリBIG	JA新規就農応援資金
借入対象者	以下のいずれかに該当する信用状況に不安のない個人・法人・団体(集落営農組織・農業生産組織) ①認定農業者 ②認定新規就農者 ③目標地図に位置付けられた方および継続的農地利用者 ④①～③以外に農業近代化資金の借入対象となる方	以下の条件①～④をすべて満たしている方 ①組合員(正組合員、准組合員であること)、または組合員となるが見込まれる方 ②就農開始5年目までの認定新規就農者(原則個人) ③55歳未満の方 ④信用状況に不安のない方 ※原則、農家後継者の方は当資金をご利用いただけません。
融資枠	10億円	-
資金使途	農畜産物の生産に直結する設備資金、中・長期運転資金	設備資金、運転資金
借入金額	1,000万円以上3,600万円以内	1,000万円以内
借入期間	1年以上20年以内(うち据置2年以内)	【証書借入】 17年以内(就農経過年数に応じて変動、うち据置期間5年以内) 【手形借入】 1年以内
保証料率 (新潟県農業信用基金協会)	年0.32%または年0.23%	年0.43%または年0.38%
原則として、新潟県農業信用基金協会の保証をご利用いただきます。		

※お借入条件等や審査の結果によりご希望に添えない場合がございます。詳細につきましては、お近くのJA窓口までお問い合わせください。

### Ⅲ にいがた農業応援ファンド～令和7年度取組み内容～

#### にいがた農業応援ファンドの展開

令和7年度における助成対象事業は、「園芸生産拡大支援事業」、「農業イノベーション応援事業」、「新規・親元就農応援事業」の3事業とし、総事業予算枠を総額50百万円で実施いたします。また、助成申請受付期間は、令和7年4月1日から令和7年6月30日までとなります。

#### 1-1. 園芸生産拡大支援事業(担い手向け) ～信連拠出～ 【助成枠 20百万円】

本事業では、園芸生産の規模拡大や新たに園芸生産に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。  
(助成率30%以内、1件あたり上限30万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)



### Ⅲ にいがた農業応援ファンド～令和7年度取組み内容～

#### 1-2. 園芸生産拡大支援事業(産地向け) ～全農拠出～ 【助成枠 5百万円】

本事業では、新潟県が実施する大規模園芸産地創出事業のうち国補併用大規模生産または園芸団地等育成に一定面積以上取り組むJAに対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

(助成額は、1事業あたり最大250万円。助成枠を上回る申請があった場合、産地規模や重点品目等を考慮し選定します。)

#### 2. 農業イノベーション応援事業 【助成枠 20百万円】

本事業では、農業分野におけるスマート農業等の導入による労働生産性の向上、またはカーボンニュートラル等の環境負荷軽減に繋がる農業経営に取り組む担い手に対して、その取組みに要する費用の一部を助成します。

(助成率50%以内、1件あたり上限50万円。助成枠を上回る申請があった場合、抽選により選定することがあります。)

# Ⅲ にいがた農業応援ファンド～令和7年度取組み内容～

## 3. 新規・親元就農応援事業【助成枠 5百万円】

本事業では、新規就農の促進と定着および後継者への事業承継に向けた後押しに繋げ、農業生産の拡大や農業を通じた地域活性化を図ることを目的として、新たに就農する担い手および親元に対して、営農費用の一部を助成します。  
(1件あたり上限10万円。助成枠を上回る申請があった場合、申請者数で助成額を按分することがあります。)

### 【各ファンドの活用事例】

園芸生産拡大支援事業 (担い手向け)	移植機、管理機、草刈機 ほか
農業イノベーション応援事業	ドローン、自動操舵機能付き農機 ほか

にいがた農業応援ファンドを活用して  
購入したドローン



# <参考>にいがた農業応援プログラム～令和6年度取組み内容～

## 担い手向け金融支援対象資金取扱実績

令和6年4月～令和7年2月末 累計実績

(単位:件、千円)

アグリV		農機具ローン		アグリマイティー資金	
件数	実行金額	件数	実行金額	件数	実行金額
785	3,623,670	513	1,191,200	302	961,207

## にいがた農業応援ファンド実績

(単位:件、千円)

事業名	申請件数	申請金額	採択件数	採択金額
1億円園芸産地チャレンジ事業	163	48,553	157	46,641
園芸生産拡大支援事業(担い手向け)	66	13,089	66	13,089
園芸生産拡大支援事業(産地向け)	1	2,500	1	2,500
農業イノベーション応援事業	46	11,029	46	11,029
新規・親元就農応援事業	46	9,200	46	9,200
合計	322	84,371	316	82,459

※令和6年度は1億円園芸産地チャレンジ事業、園芸生産拡大支援事業(担い手向け)に他事業の助成枠を振り替えました。

